

平成 29 年度教育重点目標

本年度の重点目標	<教育活動の目的> 1. 学力の向上 2. 進学実績の向上 3. 人間性の向上 <学校経営・運営の目標> 1. 募集定員の確保 2. 教師力の向上		
項目 (担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
学習指導 (教務)	①授業第一主義 ②学力保証	①授業時間の確保と学習サイクルの定着 ②授業評価による改善 ③基礎・基本の徹底指導 ④「アクティブラーニング」の研究 ⑤ICT教育の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を重視した学習サイクル（予習→授業→予習・復習）を定着させ、効果的な学習指導を行う。 ・授業評価、互見授業、研究授業などを通して教員の教科指導力を図る。 ・組織的に学習管理（スタディサプリの活用）を行い、生徒の学力向上を図る。 ・新校舎での実践に向けた研究を進める。
進路形成指導 (進路指導)	①キャリア教育の推進 ②進路実現	①3年間を見通した一貫性のある進路形成指導 ②低学年指導の充実 ③進路検討会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自らが学習状況やキャリア形成ができる「キャリア・サポート」の活用の研究を進める。 ・新しい大学入学者選抜制度についての研究を進める。
生徒指導 (生徒・学年)	①基本的生活習慣の確立 ②規範意識の醸成 ③社会性、思いやりの心の育成	①「学校生活ガイドライン」に基づいた統一的指導 ②校内外のネットワークの活用 ③挨拶、身だしなみ、ルール・マナーの徹底などの自律性の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識を高め、自律的に自己管理できる能力の育成を図る。 ・社会の構成員としての意識を育て、他者への思いやりや協働の精神の育成を図る。 ・いじめの未然防止、早期発見に組織的に取り組む。
特別活動 (生徒)	①生徒会活動、部活動の充実	①活動計画の工夫 ②地域貢献の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や部活動を通して、帰属意識や連帯感を高め、活気ある校内雰囲気を作り上げる。 ・生徒会活動や部活動等による地域活動を継続実施する。
その他 (現職教育) (新校舎移転)	①綱紀粛正 ②安全・危機管理 ③開かれた学校	①教員としてのモラルの向上 ②マニュアル書の周知徹底 ③保護者との信頼関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・高い倫理観をもつ教員集団であるための研修を進める。 ・「学校安全計画」「学校危機管理マニュアル」の点検・整備を図る。 ・保護者への見える化を進め、校舎移転後の地域連携も同時に検討を進め、開かれた学校づくりへの取り組みを進める。
生徒確保 (募集)	①募集定員の確保	①入学者400名の確保 ②推薦入学者250名以上	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会、HP、学校案内など、本校紹介のためのイベントやツールを一層充実させ、入学者と受検者の増加を図る。
研修 (現職教育)	①教師力の向上	①研修計画の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教員個々が自主的・主体的に、教科指導、進路指導、生活指導などの向上のための研鑽を積む計画を図る。